予知困難、自然による驚異

日本だけじゃない、地球規模の自然災害

◆数十人が死亡、御嶽山噴火、予知は困難

27日に発生した長野、岐阜両県境にある御嶽山（おんたけさん）の噴火で火山ガスなどにより、登山者30人以上が心肺停止となった。また、死亡が確認された12人中、少なくとも9人の死因が、噴石が直撃したことによる多発性外傷だった。

噴火の約2週間前に地震が増えていたが、噴火予知は難しく、必ずしも予知可能ではないことを痛感する事態となった。

噴火のさなか、山小屋を調べる救助隊。

日本は3つの地殻プレートが交わる場所にあるため、地震や噴火が発生しやすい。気象庁は現在、御嶽山以外に6つの火山について警報を発令している。

27日の噴火はより小規模な“水蒸気爆発”と呼ばれるもので、水蒸気や火山灰、岩が溶岩を伴わずに噴出する現象だ。

御嶽山は“成層火山”に分類される。成層火山は1枚の大陸プレートが別の大陸プレートの下に潜り込む位置に形成され、噴火の間隔が予測できないことで知られる。

成層火山で特に危険なのは、何の前兆もなく起こる傾向のある“火砕噴火”だ。噴き出た火山灰や岩は、場合によっては時速700キロという猛烈な速度で火山の側面を流れる。

◆全世界の異常気象

ノルウェー

過去36年間で最大の降雨

ノルウェーのオークダルという町などで6月、37ミリの降雨量があり、一日での降雨量としては、1978年以来の記録的大雨なのだそう。

最近の日本であれば一日に何百ミリの豪雨が降ることもあるが、元々降雨量の多くない地域では、30ミリ程度の雨でも道路が浸水したりといった被害が出て深刻な問題のようだ。

2014年6月22日の adressaより

タイ

落雷でビル倒壊
強風で電柱倒れる

タイ東北部にあるスリン県のスリン市という町で、突如としてホームセンタービルが倒壊する事故が起きた。原因は「落雷の直撃」。タイ中部アユタヤなどで、強風によって、電柱や照明等が倒れたりといったことが起きています。また、強風が吹き荒れ、多くの屋根や電柱が倒されることも。

2014年5月14日のPost Today より

オーストラリア

雪の中のカンガルー
過去最も寒い冬

オーストラリア南部の州で、8月の最低気温としては、過去35年を上回るマイナス5度を記録した。これは平年を9度も下回る寒さだ。

1994年にマイナス5度を記録して以来の低い気温となる。

クイーンズランドの人がFacebookに投稿した写真

チリ

過去、一滴の雨も観測されていない土地に雪

南米チリ・カラマは、アタカマ砂漠にある市。“今まで一滴も雨の観測はされていない”世界で最も雨の降らない場所に雪が降った。

チリのメディア La Tercera より。

電力新聞
10月3日
金曜日
発行元
（株）フロンティアO's
東京都中央区八丁堀3-11-8
ニチト八丁堀ビル8F
TEL:03-5540-4374
ホームページ検索
フロンティアオーズ
http://www.frontier-os.co.jp/

太陽光発電の契約停止 電力需給バランスが不安定

◆電力４社、再生エネ新規契約を停止

北海道、東北、四国、九州電力の４社は、30日の新エネルギー小委員会で、再生エネの新規契約を当面は停止すると明らかにした。対象は新規受け入れに加え、申請を済ませたが契約に至っていないものとなる。ただし、十キロワット未満で自家消費している家庭用の太陽光などは対象外。

九州電力によると、電力の安定供給には需要とのバランスを保つ必要があるが、太陽光発電の急増で供給力が需要を大幅に上回ると、自動的に発電が停止し、大規模な停電につながるなどの支障が出るという。今後他の電力管内への送電などを検討し、再生エネをどの程度受け入れられるか見極めるとしている。

◆太陽光発電の接続停止 沖電、可能量超過

沖縄電力は9月30日、太陽光発電の接続を申し込んだ世帯のうち、8月8日以降の申し込み分が接続できない状況になっていると発表した。

発送電システムに影響を与えず、電力を安定供給できる許容範囲「接続可能量」を超えたため。

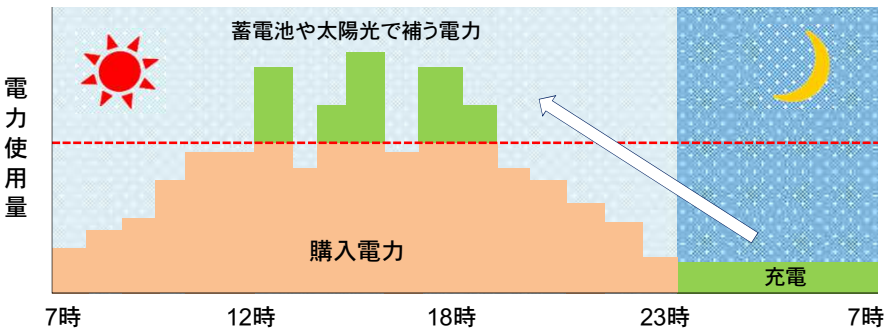
一方、電力需給バランスが不安定になりやすい冬場の売電停止や、蓄電池を活用した夜間売電などの条件を満たせば個別の相談に応じる方針だが、各条件にも接続上限があるとしている。

電力は太陽光による発電量（出力）の増加に応じ、発電所の出力を下げて需給バランスを維持しているが、出力低下に下限がある。供給過多で周波数が乱れると、最悪の場合、停電する恐れもあるという。

～【 太陽光発電システム 】×【 蓄電池 】 節約＆ピークカット ～

電力ピークの抑制

電力ピークになる時間帯に、蓄電池や太陽光発電システムを利用して購入電力を抑えます。
雨天で日射量が少ない日や夜間などで発電ができない時でも、蓄電池を使用することで効率よく電気を回すことができます。



※蓄電池ENEBOXは室内に設置可能です。

弊社では、太陽光パネルを屋根に設置せず、「発電×蓄電」が同時にできる製品も取り扱っております。
詳しくは　ホームページTOPより　“ ハイブリット蓄電池 ”、“ ENEBOX　ZERO ”　をご覧下さい。

耳よりひろば

電動バイク 実用化に向け実験

環境に配慮した産業の育成に取り組んでいる神奈川県の助成を受けて開発された電動バイクの実用化に向けた実証実験が、横浜市で始まった。

このバイクは藤沢市のベンチャー企業が県の助成を受けて開発したもので、電動のため排気ガスがなく、モーターの音が小さいのが特徴だ。

実証実験では、実験に協力している警備会社の警備員が電動バイクに乗って住宅やビルなどをパトロールした。

このバイクには2輪車と3輪車の2つのタイプがあり、いずれも家庭のコンセントで手軽に充電できる上、1回の充電で重さ60キロの荷物を積んで60キロ以上の距離を最高時速45キロで走行できる。

開発したベンチャー企業はこの実験でデータを集めて性能が従来のガソリンのバイクに負けていないことを実証し、今年度中に量産化につなげたいとしている。